



日独 ジョイント レクチャー

明治時代、日本語は西洋文学を どのように受け容れてきたか: »Max und Moritz«と ローマ字訳『Wampaku monogatari』を例に

ハイデルベルク大学 教授 ユディット アロカイ京都大学 講師 イリナ ホルカ(解説)



日時: 2016年12月20日(火)18:15~19:45 (受付18:00~) 会場: 京都大学吉田国際交流会館南講義室 2 (吉田南構内)

参加登録: info@huok.uni-heidelberg.de

ハイデルベルク大学京都オフィス http://huok.uni-heidelberg.de HUOK

HEIDELBERG UNIVERSITY OFFICE KYOTO